

3 月 定 例 会



3 月 定 例 会 初 日 の 様 子

平成23年度一般会計予算は 245億3,000万円 (前年度当初比1.6%増)

3月定例会には、市長提出議案21件、議員提出議案2件が提出され、すべてを原案のとおり可決・承認・同意するとともに諮問2件を答申（棄却）しました。また12月定例会で継続審査とした1議案を可決しました。主な議案の内容と採決の結果は次のとおりです。

当初予算

『古代から未来へ夢をつなぐまち
ぎょうだ』を
目指して

○平成23年度行田市一般会計
予算（原案可決）

平成23年度予算は、財政健全化の取り組みを継続する一方で、『古代から未来へ夢をつなぐまち ぎょうだ』という新たな将来像を掲げた第5次総合振興計画のスタートを切るための予算であり、まちづくりの基本理念である「ひと・地域・まち」の3つの元気を創出するため大綱に沿った施策について重点的に予算を配分しています。

その主なものとして、福祉・保健施策では、子ども医療費の年齢対象拡大や、肺炎球菌・ヒブ・子宮頸がんの3

種の小児ワクチン接種事業、安心生活創造事業による支え合い体制づくり。
教育施策では全国の先駆けとなった少人数数学級や英語教育活動、地域との連携による寺子屋事業を継続するとともに、新たに「忍藩子ども塾」の実施。また、（仮称）桜ヶ丘公民館の建設を始めとする生涯活動の環境整備。

さらに、本年は映画「のぼるの城」の公開、関東B-1グランプリの開催を機会に観光施策と連携したまちの活気と活力を高める「にぎわい」の創出を図ります。その他、市内循環バスの路線拡大、太陽光発電システム導入補助事業、森づくり環境再生事業などを実施します。

特別会計の合計額は
162億円余

○平成23年度の各種特別会計
予算（全て原案可決）

国民健康保険事業費特別会計を含む6特別会計の平成23年度予算は合計で162億6902万7000円です。

（単位：千円）

●特別会計予算

| 会計名 | 予算額 | 対前年増減額 | 増減率% |
|-----------|------------|---------|------|
| 国保 | 8,631,975 | △115 | △0.0 |
| 下水道 | 2,179,293 | △10,473 | △0.5 |
| 交通災害共済 | 25,201 | 331 | 1.3 |
| 老人保健 | — | △3,500 | 皆減 |
| 介護保険 | 4,650,167 | 64,756 | 1.4 |
| 南河原地区簡易水道 | 133,844 | 1,326 | 1.0 |
| 後期高齢者医療 | 648,547 | △20,510 | △3.1 |
| 合計 | 16,269,027 | 31,815 | 0.2 |

条例
下水道不正使用を
防止

○行田市下水道条例の一部を改正する条例（原案可決）

市内温浴施設において計測メーターを通過しない不正な迂回配管を設置し下水道管への流入量を過少申告する不正が発覚しました。これを受けて再発防止のため必要に応じて中間検査を行うことができるよう条例の一部を改正するものです。

○行田市国民健康保険条例の一部を改正する条例（原案可決）

これまで暫定措置として加算支給されていた出産育児一時金を恒久化するため条例の一部を改正するものです。

